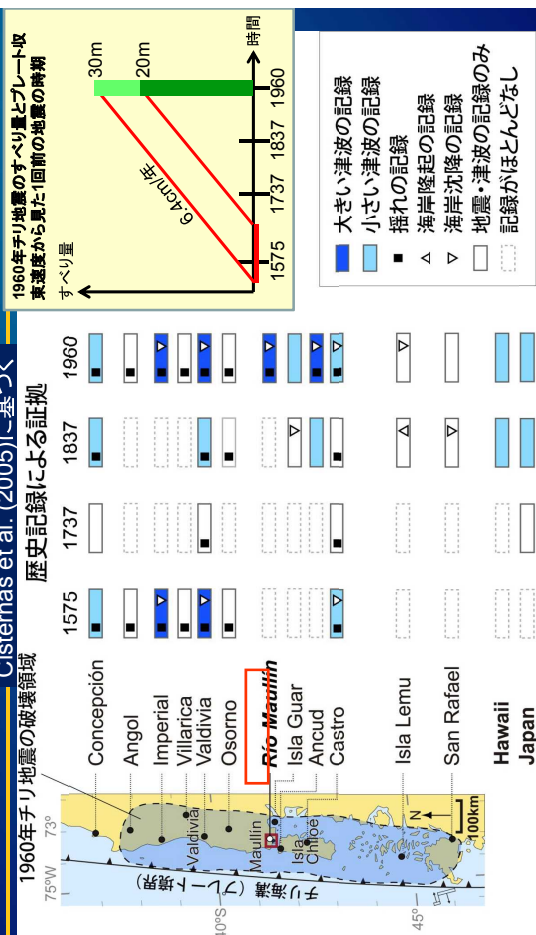


1960年チリ地震震源域周辺における 歴史記録からみた過去の地震の証拠

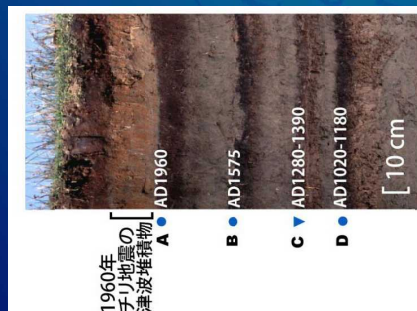
Cisternas et al. (2005)に基づく



チリ中南部沖では100～150年おきに地震が起きているが、1737年と1837年の地震は1960年の地震ほどの規模はなかったように見える

過去の巨大地震の発生年代と再来間隔

Cisternas et al. (2005)に基づく



過去約2000年間に1960年より地震を含む合計8回の津波や地盤の沈降の痕跡。再来間隔は平均約300年、1回前は1575年の歴史地震に相当。

1960年より地震以降の地殻
上下変動（東西方向の投影断面）

